

# 浜松景気ウォッチャー調査の結果について

2022年6月期

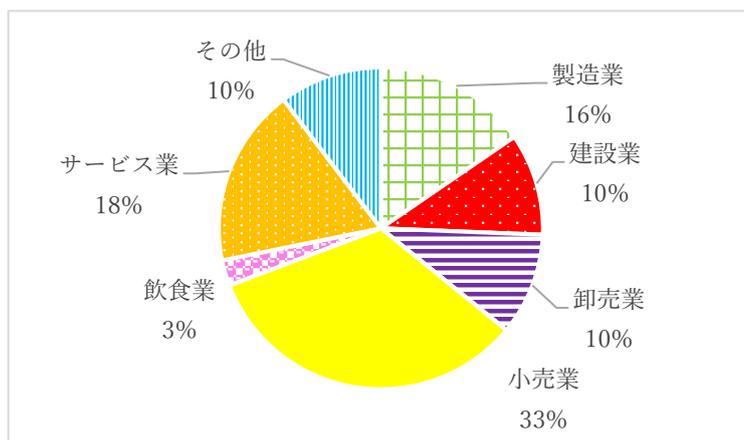
浜松商工会議所

## 調査趣旨

浜松商工会議所では、浜松地域の業況と業界動向、地域における問題点を把握するため、2022年度景気ウォッチャー調査員（67名）を対象に、WEBアンケート調査を行いました。

回答者数は39名（回答率は58.2%）

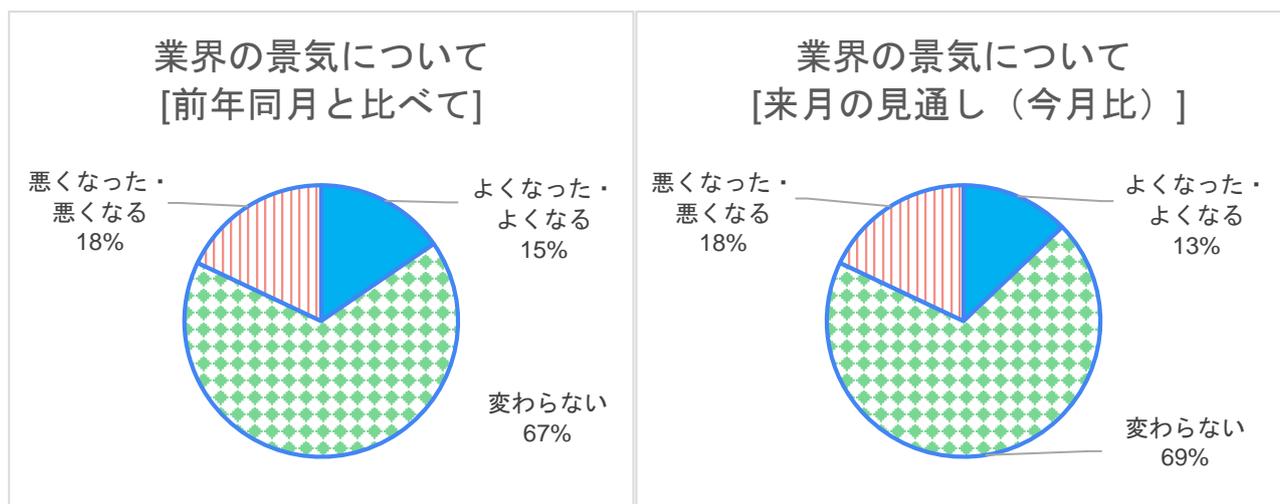
業種	回答者数	構成比
製造業	6	15.4%
建設業	4	10.3%
卸売業	4	10.3%
小売業	13	33.3%
飲食業	1	2.6%
サービス業	7	17.9%
その他	4	10.3%
計	39	100%



## 調査結果のポイント

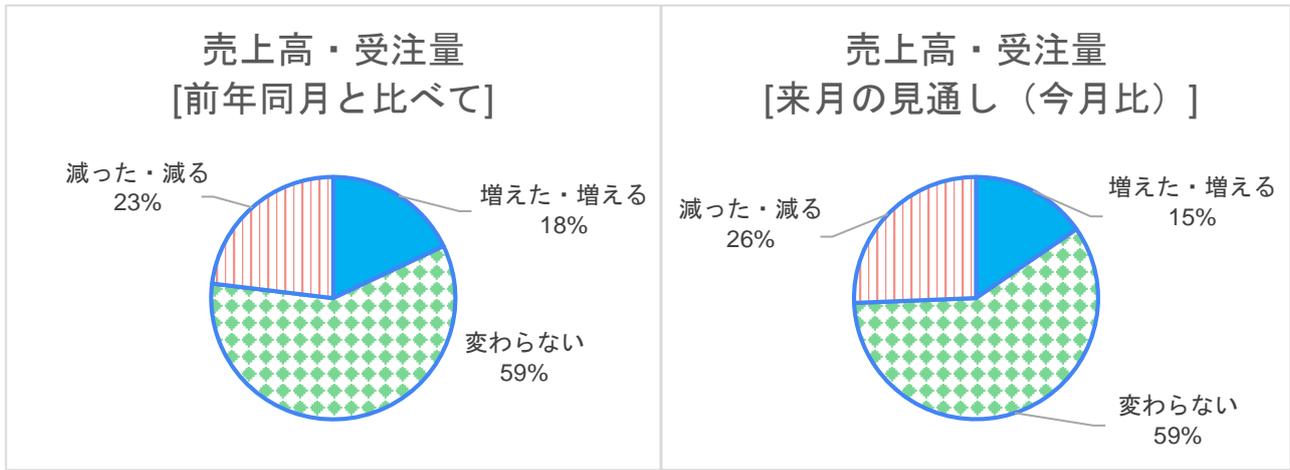
### <景況>

- ・2022年6月の業界の景況について、前年同期と比較して、「よくなった」が15.4%、「変わらない」が66.7%、「悪くなった」が17.9%となりました。
- ・2022年7月以降の見通しについて、6月と比較して、「よくなる」が12.8%、「変わらない」が69.2%、「悪くなった」が17.9%となりました。



### <売上高・受注>

- ・2022年6月の売上高・受注に関して、前年同期と比較して「増えた・増える」17.9%、「変わらない」が59.0%、「減った」が23.1%となりました。
- ・2022年7月以降の見通しについて、6月と比較して、「よくなる」が15.4%、「変わらない」が59.0%、「減った」が25.6%となりました。



【調査対象者のコメント】

業界区分	業界内に関するコメント
製造業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相変わらず物価の上昇が厳しい。売上自体は少しずつ戻ってきているが、仕入れが増えるので厳しい状態に変わりない。 &lt;楽器(製)&gt;</li> <li>・円安と戦争の為輸入資材がさらに入手しにくくなっている。物価高となっている。 &lt;木製品(製)&gt;</li> <li>・仕事の受注が減った。 &lt;木製家具(製)&gt;</li> <li>・当組合の一社が、資材の高騰受注難等の影響を受け、廃業予定。一方海外量産の子会社を持つ企業はパーツ高円安により、配当率は同じでも海外からの入金が多くなっている。 &lt;事業協同組合(鉄)&gt;</li> <li>・原材料の高騰が収益性を著しく悪化させている。 &lt;事業協同組合(鍍金)&gt;</li> <li>・原材料の値上げ。 &lt;木製家具(製)&gt;</li> </ul>
建設業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・半導体不足による住設機器の納期が1か月以上遅れていて、竣工が遅れている物件がみられる。 &lt;建築工事業&gt;</li> </ul>
卸売業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7月から第二弾として大幅に仕入価格が値上りする。 &lt;ピアノ・オルガン部品(製・卸)&gt;</li> <li>・相次ぐ値上りや品不足の影響で、生産が減少している。 &lt;鑄材(卸)&gt;</li> <li>・資材等の価格が高騰しているが販売価格に転嫁できずに困っている。 &lt;農産物(卸・加工)&gt;</li> <li>・毎日値上げの見積りが届く。まだお客様には認めていただけているが、秋以降もさらなる値上げが続きそうで、どうになってしまうのか未知の領域。 &lt;菓子材料(卸)&gt;</li> </ul>
小売業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの影響が明けて、徐々に回復しつつあったが、またここに来てコロナが増えたので、また制限や自粛する傾向になるのが心配。 &lt;菓子小売業(製・小)&gt;</li> <li>・新車納期遅れが深刻で、自動ブレーキなどの先進技術が多く含まれる車は特に遅れが目立つ。この状況が2024年までは続くと考えられているので、この先が不安である。 &lt;自動車(小・修)&gt;</li> <li>・原材料の高騰や輸送コストの増加によって、今秋にも今年2回目の値上げがありそう。不景気にコスト上昇が追い討ちをかけ、利益を出すことが今年は非常に難しい年になりそう。 &lt;自動車タイヤ(小)&gt;</li> <li>・プーチン大統領は、ロシア極東の資源プロジェクト「サハリン2」の運営会社の資産をロシアの新会社に移すことを定めた大統領令に署名した。ロシア産天然ガスの供給が止まると、都市ガス・電気はもちろんLPガスへの影響も必至であり、大変憂慮すべき状況である。 &lt;燃料(小)&gt;</li> </ul>

小売業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・材料を注文しても入荷が遅い。非鉄材の価格が上昇し、特に銀が値上がりしロウ付け作業に支障が出る。 &lt;鉄材料(販)&gt;</li> <li>・売価の値上げと掛け率の変更の連絡が、メーカーや問屋から増えた。 &lt;玩具(販)&gt;</li> <li>・家電メーカーの企業努力で、価格を据え置いていた商品群が、夏商戦終了後、販売価格が値上がりする。一例だが、冷蔵庫は10%程度、値上がりする。お客様に理解してもらえない。 &lt;家庭電化製品(販)&gt;</li> </ul>
飲食業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自粛生活が開放され始めていることと、晴れの日も多いので、外へ人が動きはじめています。通販は縮小して実店舗売上は上がっている。 &lt;茶(加・小)&gt;</li> <li>・魚や野菜等の食材の値段が高騰して困惑している。 &lt;事業協同組合(食堂)&gt;</li> </ul>
サービス業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナの影響が残っている。最近、感染者数が増加している。 &lt;経営コンサルタント&gt;</li> <li>・人材獲得ができていないため、既存の人材での売上となり、仕事はあるが売上は頭打ちが続いている、という会社が警備業には多い。 &lt;警備業&gt;</li> <li>・コロナの今後が不透明で対応がとりにくい。規制が解除されて客足は戻って一安心。これからはサービスを充実させていきたい。 &lt;税理士&gt;</li> <li>・製造業では仕入コストの上昇に対する販売単価の値上げが追い付いていかない状況。小規模になるほど利幅はなくなっている。医療業においては高齢患者が戻ってきており収入面で改善がみられる。コロナ感染の今後が心配される。 &lt;税理士&gt;</li> <li>・6月でInternet explorerのサポートが終了したが、電子申請対応策の周知が行き届いていないようだ。算定基礎届の提出時期だけに影響がなければいいが。 &lt;社会保険労務士&gt;</li> <li>・自動車部品関連製造業では中国ロックダウン解除に伴う生産調整も一段落してフル操業の状態の企業もある。 &lt;事業協同組合(機械)&gt;</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物価上昇と人材不足。 &lt;ディスプレイ業&gt;</li> <li>・売りたいくても部品が入らないとの話を耳にする。 &lt;同業団体(商業)&gt;</li> </ul>

●皆様の声をお聞かせください。

■新型コロナウイルスの被害・影響について

- ・マスク着用が当たり前の世の中だが、警備業の中には外現場もあることから、その様な現場の場合には熱中症対策も考慮し、体調・コロナ対策管理に留意するよう指導している。 <警備業>
- ・コロナの感染が一気に広がってきたので、来年の大河ドラマの集客がかなり心配。 <菓子小売業(製・小)>
- ・新型コロナによる納期遅延で在庫を抱えなくてはならない状況。メーカーによる値上げや石綿飛散による法律改正等の影響を受けている。 <ガス機械(卸)>
- ・コロナウィルスの感染状況がまた拡大傾向にあるので、これからの繁忙期に向けて非常に気になるところ。行動制限等ではない対策を考えてもらいたい。 <楽器(製)>
- ・市が公表するコロナの感染者数について、感染者を年代別業種別に分けるなど統計として細かく発表してくれると対策を講じやすい。 <物流運搬設備(製)>
- ・浜松市でも感染者数が急増している。至急対策を講じてほしい。例えば若年層へのワクチン接種PR強化。 <経営コンサルタント>
- ・安心安全がいつの間にか経済優先にすり替わっている感があるが、コロナ感染症が増加している現状で感染抑制を自己責任とされては、対応の分断を起こしてしまうのではないかとの危惧がある。 <事業協同組合(機械)>
- ・コロナワクチンの4回目の接種を、急ぐ必要がある。 <家庭電化製品(販)>

・コロナの発生元が不明であること。

＜茶(製)(販)＞

### ■原油・資材価格の高騰、品不足について

・円安、ウクライナ情勢で原油、小麦などの高騰により生活物価の値上り感が顕著である。便乗値上げもあるのではないかと疑ってしまうほどの値上げラッシュである。参議院選挙で生活改善政策を言う前に政府は何をしているのかと憤慨してしまう。

＜事業協同組合(機械)＞

・材料費の高騰がとまらない。

＜木製家具(製)＞

・光熱費やガソリンの高騰が辛い。徐々に売上が回復しているが、経費で食われている。

＜ディスプレイ業＞

・目に見えないインフレ、いわゆる食品のパッケージが小さくなって値段は同じ。飲食でもサイズが小さくなり購入するスパンが短くなってきている。

＜事業協同組合(鉄)＞

・円安・ウクライナ情勢などにより、資材の高騰が著しく、経営状況が悪化している。

＜事業協同組合(鍍金)＞

・資材の高騰については、価格転嫁が難しい。

＜木製家具(製)＞

・原油、資材価格の高騰がメーカーに受け入れられにくい現状がある。

＜鑄材(卸)＞

・諸物価の高騰が影響している。

＜経営コンサルタント＞

・今年4月に包装資材が上がり、さらに来年の4月も値上げ予定と連絡があった。

＜茶(加・小)＞

### ■インボイス制度について

・インボイス制度・電子帳簿保存法について、対策を開始した。そんなに難しいことではないので早めに対策できた。

＜楽器(製)＞

・準備期間を考えると、制度導入までもう1年しかないと考えている。R5.10月までの具体的なスケジュールを立てることが必要。

＜税理士＞

### ■その他

・色々な原因が重なって需要の見通しが不明瞭であるため、製造計画を立てにくい。

＜木製品(製)＞

・電子帳簿保存法について知らない小売店が多い。啓蒙活動が必要だと思われる。

＜家庭電化製品(販)＞

以上